

「求めるべき学長像」

長崎大学学長選考会議は、「求めるべき学長像」を次のとおり提示する。

- 人格が高潔で、学識が優れ、かつ、大学における教育研究活動等について、これまでの歩みを踏まえ、更に発展させるべく適切かつ効果的に運営できる能力を有する者
- 総合大学としての長崎大学の将来像について明確なビジョンと情熱を有し、強力なリーダーシップを発揮し、長崎大学の目的の達成に向けて着実に実行する能力を有する者

(選考の観点)

- 1 大学の理念を推進する資質・能力
 - ・未来を切り開く創造力を有すること
 - ・優れた総合的マネジメント能力を有すること
 - ・リーダーシップと大学構成員とのコミュニケーション力を有すること
- 2 大学改革
 - ・明確なビジョンを示し、教育、研究、人事・財務マネジメント等に関して抜本的な改革を推進するとともに、大学経営力を強化できること
- 3 中期目標・中期計画
 - ・明確なビジョンを踏まえ、中期目標に基づく中期計画を作成し、適切に実行できること
- 4 地域活性化とグローバル化
 - ・地域及び国際社会の発展に貢献するための具体的戦略を有し、適切に情報発信ができること

令和2年3月27日
長崎大学学長選考会議